

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>						
<b>推進方策</b>	<b>2 男女共同参画に関する教育・学習の推進</b>						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進			(1) 家庭教育に関する学習機会の提供			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H28)	目標値(H29)				
生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	94%	100%	①充実		②継続 ●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>家庭学習の習慣化、早寝・早起き・朝ごはん運動を、学校と家庭との連携を強化して推進する。          学級PTAや参観日の話し合いの場で、家庭教育のあり方について考えるなど、家庭教育に関する学習の機会を多く持つ。</p>							
<b>平成29年度実績</b>							
<p>家庭学習の手引きや家庭学習がんばりカードを配付・活用し、家庭学習の習慣化を図った。          学校行事・PTA行事への父親の参加者が多く、男親も家庭学習について話し合う機会が増えている。          ホームページでの発信を活性化させ、学校の取組について保護者の協力が得られるよう工夫を図った。</p>							<b>決算額</b>
							<b>実績値</b>
							<b>95%</b>
							<b>進捗状況</b>
<b>4</b>							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>学校のホームページの更新に努めた結果、学校からの情報発信が増えた。          学校行事・PTA行事への父親の参加者が多く、男親も家庭学習について話し合う機会が増えている。          学習の手引きについて紹介する機会を増やしたが、保護者への啓発が弱く家庭に浸透しづらかったため、さらに工夫が必要である。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>5</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>5</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>4</b>
<b>平成30年度予定</b>							
<p>各種通信やホームページの更新の回数を増やし、情報をさらに発信して啓発に努める。          家庭学習の習慣化等、学校と家庭との連携を図る。          学校行事を精選し、保護者や地域との連携を活発にする取組を工夫する。</p>							<b>予算額</b>
							<b>目標値</b>
							<b>100%</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>						
<b>推進方策</b>	<b>2 男女共同参画に関する教育・学習の推進</b>						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進			(1) 家庭教育に関する学習機会の提供			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H28)	目標値(H29)				
家庭教育推進事業(地区公民館)	生涯学習課	23館	30館 (延べ60回)	①充実	●	②継続	③新規
<b>事業の概要</b>							
家庭教育力の向上を目指し、保護者会などの機会を活用して思春期の子どもをもつ親を対象に公民館で家庭教育に関する講座を実施するもの。							
<b>平成29年度実績</b>							
<b>【家庭教育講座】</b> 実施公民館数 : 25館 講座実施回数 : 67講座 延べ時間数 : 125時間 参加者数 : 1,500人							<b>決算額</b>
							<b>443千円</b>
							<b>実績値</b>
							<b>25館</b>
							<b>進捗状況</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
実施公民館数は、平成27年度から3館減少したままになっている。 講座の内容として、子育て・食育等が中心となっているため、参加者がどうしても女性中心になる。 職をもつ親が参加しやすいように夜間(18:00以降)の開講も積極的に進めていきたい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>3</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>4</b>
<b>平成30年度予定</b>							
<b>【家庭教育講座】</b> 実施公民館数 : 30館 講座実施回数 : 80講座 延べ時間数 : 130時間							<b>予算額</b>
							<b>614千円</b>
							<b>目標値</b>
							<b>30館</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>				
<b>推進方策</b>	<b>2 男女共同参画に関する教育・学習の推進</b>				
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進		(1) 家庭教育に関する学習機会の提供		
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>	
		現状値(H28)	目標値(H29)		
校区別人権・同和教育懇談会	人権啓発課	4回	4回	①充実	②継続 ● ③新規
<b>事業の概要</b>					
<p>小学校・中学校ごとに実施している学習の機会。人権・同和教育人権の正しい知識の習得や、人権尊重意識の高揚をめざしている。テーマは、男女平等や命、共生、家庭生活、障がい、性など多岐にわたっている。方法も、講演、コンサート、公開授業など様々である。</p>					
<b>平成29年度実績</b>					
<b>日時</b>	<b>場所</b>	<b>講師</b>	<b>参加者</b>	<b>内容</b>	<b>決算額</b>
6月18日(日)9:00～11:20	立間小学校	塩見 志満子	90名	「みんなちがってみんないい」(講演)	57千円
10月14日(土)8:30～11:55	立間小学校	塩見 志満子	470名	「みんなちがってみんないい」(講演)	実績値
10月19日(木)13:30～15:30	蔦淵小学校	酒井 忠彦	30名	「自分らしく輝こう」(講演)	100%
11月12日(日)10:30～11:30	成妙小学校	井上 千代	80名	「プラスの言葉は幸せを呼ぶ」(講演)	進捗状況
					5
<b>事業に対する評価・課題等</b>					
<p>各学校において、様々なテーマ・取り組みにより実施できている。「小学生から保護者まで幅広い年代に伝わりやすい内容だった」「親子で学べるテーマで良かった」等の感想が出ている。一方、教育・啓発のためには、保護者や地域住民の方の参加率向上のため、運営方法等の工夫をさらに図っていくことが必要である。本企画は学校主導であるため、さらなる改善のために学校と当課がどのように連携していけるかが課題である。</p>					
<b>男女共同参画の視点での評価</b>					
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					-
<b>平成30年度予定</b>					
<p>人権・同和教育の正しい知識の習得や人権尊重意識の高揚を目指した、各小学校・中学校ごとに実施している学習の機会であり、市内全小中学校(34校)それぞれで開催してもらう予定である。その中で、「男女共同参画に関する教育・学習の推進」に関するものを、年4回程度開催する。</p>					<b>予算額</b>
					<b>50千円</b>
					<b>目標値</b>
					<b>100%</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規	
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課			●				

**事業の概要**

学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。

**平成29年度実績**

認定こども園・幼稚園・保育所において、人権の尊重や男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を実施している。	<b>決算額</b>
	<b>0千円</b>
	<b>実績値</b>
	<b>100%</b>
	<b>進捗状況</b>
	<b>4</b>

**事業に対する評価・課題等**

特になし

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	<b>4</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	<b>4</b>

**平成30年度予定**

前年度と同じ	<b>予算額</b>
	<b>目標値</b>
	<b>-</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規	
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課 【教育総務課】			●				

**事業の概要**

学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童生徒一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。

**平成29年度実績**

認定こども園・幼稚園・保育所等において、人権の尊重や男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を実施している	決算額
	0千円
	実績値
	100%
	進捗状況
	4

**事業に対する評価・課題等**

特になし

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

**平成30年度予定**

前年度と同じ	予算額
	0千円
	目標値
	100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
豊かな心を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	①充実	②継続	●	③新規	
<b>事業の概要</b>								
<p>学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなど教育の充実。児童一人一人の特性に応じた指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止を図る。男女平等の精神を学校教育全体を通して児童に指導していく。</p>								
<b>平成29年度実績</b>								
<p>学級活動や道徳の時間において、相手を思いやる心を育み、いじめや不登校の未然防止に努めた。生徒と教師が向き合う時間の確保に努め、生徒の悩みや願いが相談しやすい関係づくりに努めた。</p>								決算額
								実績値
								95%
								進捗状況
								4
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>児童同士がお互いを認めたり教師が称揚の言葉をかけたりすることで、お互いを尊重する気持ちが育っている。生徒に向き合う時間を作るため、NO部活動デーなどを実施したことで、生徒からの相談を教師が受けやすくなっている。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
<b>平成30年度予定</b>								
<p>児童と触れ合う機会を増やすために、今以上に業務改善を図っていく。相手を思いやる心を育むとともに、互いの違いを認め尊重し合う教育を推進する。</p>								予算額
								目標値
								100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
教職員人権・同和教育研修会(講演会)	人権啓発課			①充実		●	③新規

**事業の概要**

人権教育の推進にあたっては、その担い手である教職員の方々の資質向上が不可欠である。そこで、教職員一人ひとりが、確かな人権意識や人権感覚(男女共同参画の意識を含む)を身につけることが必要であることから、教職員を対象とした人権・同和教育研修会を年1回実施するものである。

**平成29年度実績**

宇和島市教職員人権・同和教育研修会  日時 平成29年8月10日(木)13:30～ 会場 コスモスホール三間 内容 講演会(長谷川 博之) 参加者 400名	<b>決算額</b>
	<b>231千円</b>
	<b>実績値</b>
	<b>400人</b>
	<b>進捗状況</b>
	<b>4</b>

**事業に対する評価・課題等**

中学校教諭である長谷川氏を講師に迎え、教職員人権・同和教育研修会を実施した。講師の赴任した学校は、学級だけでなく、学年・学校が変わると言われている。現場を変えてきた、熱い志や指導法などについて騙っていただき、現場を担う教職員にとって充実した内容であった。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	<b>5</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	<b>5</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	<b>4</b>

**平成30年度予定**

部落問題を考えるフォーラム 日時 平成30年8月21日 会場 コスモスホール三間 対象 教職員・幼稚園教諭・保育士・行政職員・一般市民 内容 実践報告・対談	<b>予算額</b>
	<b>18千円</b>
	<b>目標値</b>
	<b>500人</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規	
特別支援教育推進事業	福祉課 【教育総務課】			①充実	●	②継続		③新規

**事業の概要**

子どもたちが将来の進路や仕事、家庭生活等について、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう、指導の充実を図ります。また、一人一人のニーズに合った特別支援教育の充実を図ります。

**平成29年度実績**

認定こども園・幼稚園・保育所に勤務する保育教諭・教諭・保育士は、特別支援教育に関わる研修等に積極的に参加し、特別な支援を要する児童一人一人のニーズに合った教育の充実を図っている。	決算額
	0千円
	実績値
	100%
	進捗状況
	4

**事業に対する評価・課題等**

特になし

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

**平成30年度予定**

前年度と同じ	予算額
	0千円
	目標値
	100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
特別支援教育推進事業	学校教育課			①充実		②継続	●	③新規

**事業の概要**

一人一人のニーズにあった個別の教育支援計画を作成するなど、特別支援教育の充実を図る。  
校内支援委員会において、全職員の共通理解を図り、より適切な支援ができるようにする。  
一人一人の良さを生かす教育を推進する。

**平成29年度実績**

<p>特別新教育コーディネーターが中心となり、配慮を要する児童に対して個別の支援計画を作成するとともに、教職員で共通理解を図り全校体制で取り組むようにした。 特別支援学級の生徒に対し、保護者との連携、支援員との協力体制により、適切な配慮と指導に努めた。</p>	<b>決算額</b>
	<b>実績値</b>
	<b>進捗状況</b>
	<b>4</b>

**事業に対する評価・課題等**

ユニバーサルデザインの視点に立った授業を行うなど、日々の実践の中で研修を深めることができた。  
支援員と連携した支援ができており、落ち着いた学習活動が実践されている。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	<b>5</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	<b>5</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	<b>5</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	<b>5</b>

**平成30年度予定**

<p>ユニバーサルデザインの視点に立った、学級経営、授業づくりを行う。 関係機関との協力を得ながら専門的な知識を習得し、実践につなげる計画の立案をする。</p>	<b>予算額</b>
	<b>目標値</b>
	-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
進路指導推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実		②継続	●	③新規
<b>事業の概要</b>								
<p>将来の進路や仕事、家庭生活等において、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう指導の充実を図る。キャリア教育の推進。発達段階に応じた職業意識を育てる。自己有用感を育てる。</p>								
<b>平成29年度実績</b>								
								決算額
								実績値
<p>体験活動を通じて、地域の園児やお年寄り等との交流の機会を設定することで、自己有用感を高めることができた。学力の個人差の対応するため、補充学習に力を入れた。 「総合的な学習の時間」や「学級活動」の時間をととして、生徒にいろいろな職業についての知識を身に付けさせた。</p>								<b>93%</b>
								進捗状況
								<b>4</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>体験学習の充実を図り、将来について夢をもち、生活できる態度の育成に努める。 職場体験等キャリア教育を通して、自分の進路について真剣に考えることができた。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								<b>4</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								<b>4</b>
<b>平成30年度予定</b>								
								予算額
<p>関係機関や地域の人材を活用した学習を計画的に実施し、郷土愛や自己有用感を育てる。 えひめジョブチャレンジU15を通して、5日間の職場体験学習を行い、自分進路や働くことの尊さなどを実感させる。</p>								目標値
								<b>100%</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(3) 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規	
幼稚園運営における男女共同参画の推進(実施している施設の割合)	福祉課 【教育総務課】	0%	100%	①充実	●	②継続		③新規

**事業の概要**

幼稚園運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、これがPTA活動などにも浸透するよう努めます。

**平成29年度実績**

幼稚園運営における男女の役割として、男女共同参画を積極的に推進できているとはいえないため、浸透するよう努める。	決算額
	0千円
	実績値
	0%
	進捗状況
	2

**事業に対する評価・課題等**

幼稚園運営については、主に女性の役割となっている現状に変化はあまり見受けられないため、男性の参画の推進について効果的な啓発方法を探り、啓発回数等を増やすよう努めなければならない。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	2
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	2

**平成30年度予定**

特になし	予算額
	0千円
	目標値
	100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(3) 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
開かれた学校づくり推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	①充実		②継続	●	③新規

**事業の概要**

学校運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、PTA活動などにも浸透するよう努めている。専門職としての資質・能力の向上と信頼される組織作り。保護者や地域の人々と連携した学校づくり。

**平成29年度実績**

保護者や地域と連携した学校づくりと教職員の資質・能力の向上を図り、信頼される組織作りを推進した。ホームページや学校だより等の発行により、保護者や地域への情報発信を進め、開かれた学校づくりを推進した。生徒会活動による地域でのボランティア活動の充実を図ることができた。	<b>決算額</b>
	<b>実績値</b>
	<b>95%</b>
	<b>進捗状況</b>
	<b>4</b>

**事業に対する評価・課題等**

各種通信等を通して、児童の学習や生活の様子を伝えることができた。学校関係者評価委員会において、課題を明確にし、具体的な改善や課題解決に取り組んだ。生徒主体の取組を更に地域に届けながら、地域と学校による生徒の健全育成を図りたい。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	<b>5</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	<b>5</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	<b>4</b>

**平成30年度予定**

学校通信やホームページ等を利用し、更に啓発活動を進めていく。学校評価アンケート、学校関係者評価委員会ほか、地域の方々との交流の中で、様々な意見を参考にする。	<b>予算額</b>
	<b>目標値</b>
	<b>100%</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(4) 教育関係者への研修の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
教職員の資質・能力の向上推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実	②継続	●	③新規	
<b>事業の概要</b>								
男女共同参画に関わる研修の充実。 教職員の資質・能力の向上、各種研修会への参加の充実。								
<b>平成29年度実績</b>								
学校運営における男女の役割を見直し、教職員一人一人の資質・能力の向上に努めた。 校内研修の質的充実を図るため、研修内容の多様化に努めた。 教職員の資質・能力の向上を目指し、授業研究や校内研修の充実を図った。								決算額
								実績値
								<b>93%</b>
								進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
各種研修会に参加した者が、伝達することで教職員に還元することができた。 男女共同参画に関する研修の機会をさらに充実させる。 研究授業、校内研修を通し、授業力の向上が図られた。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
<b>平成30年度予定</b>								
研修会に積極的に参加し、教職員としての資質・能力の向上を目指す。 男女共同参画に関わる研修会への参加、および校内研修の実施に努める。								予算額
								目標値
<b>100%</b>								

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(1) 地域や事業所における男女共同参画の推進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
男女共同参画出前講座	企画情報課	1回	5回	①充実	②継続	●	③新規
事業の概要							
<p>市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行うもの。</p>							
平成29年度実績							
<p>日 時:平成30年2月4日(日)10:00~10:45 第13回高光地区自主防災訓練及び産業祭り テーマ:災害時に起こりうる困難から男女共同参画を考える 講 師:(公財)えひめ女性財団 管理課長 門田 欣也 氏 申請者:宇和島市立高光公民館</p> <p>日 時:平成30年3月8日(木)13:30~14:30 三間公民館・生きがい大学 テーマ:少子高齢社会の地域づくり・人づくり 講 師:(公財)えひめ女性財団 常務理事 越智 やよい 氏 申請者:宇和島市立三間公民館</p>						決算額	
						32,760円	
						実績値	
						2回	
						進捗状況	
4							
事業に対する評価・課題等							
<p>男女共同参画に関する幅広いテーマでの出前講座を開催することで、男女共同参画について団体等が考えるきっかけづくりができ、理解を深める事ができた。今以上に多く利用したいためにも周知に力を入れる必要がある。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成30年度予定							
<p>昨年と同様に広報への掲載、関係団体へのチラシ送付等により事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行う。</p>						予算額	
						60千円	
						目標値	
						5回	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(1) 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
自治会別人権・同和問題学習課	人権啓発課	21回	35回	①充実	②継続	●	③新規

**事業の概要**

昨今、マスコミ等では日々悲惨な事件や事故等が報じられている。学校では、いじめ・不登校、家庭では、幼児虐待・引きこもり・ニート・DV、職場では、リストラ・セクハラ・パワハラ等の言葉が頻繁に聞こえるようになってきた。地域のコミュニティーも疎遠になりつつある。このような状況の中で、心通い合う明るい町を作ることは皆の願いである。その願いを実現するために、人権・同和問題学習会を通じて、地域の住民と一緒に毎日の暮らしを見つめ直しながら色々な問題について意見交換をすることを目的とするものである。

平成29年度実績						
事業名	実施日	会場	内容	講師	参加者	決算額
地域別人権・同和教育学習会 (吉田)	1月22日	吉田小学校	「出会いと表現」 ～人に興味を持ちなさい～	大湾 昇	75人	452千円
	1月23日	喜佐方小学校			42人	実績値
	1月24日	立間小学校			33人	19回
	2月13日	玉津小学校			42人	進捗状況
	2月14日	奥南小学校			45人	5
であい・ふれあい・みんなの人権講座 (三間)	10月10日	商工会館 宮野下村集会所	差別の現実から深く学び、自分の問題として考えることのできる学習活動を実施	三間町人権教育 推進委員31人	166人	
	10月12日	北増穂集会所 小沢川集会所				
	10月13日	川之内集会所 元宗集会所				
	10月16日	中野中集会所 波岡集会所				
	10月17日	田川集会所 金銅集会所				
	10月19日	土居垣内集会所 是能集会所				
	10月20日	コスモタウン集会所 曾根集会所				

事業に対する評価・課題等

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成30年度予定	
地域人権・同和教育学習会(吉田) 開催予定 平成30年10月・平成31年2月 対象者 各地区の住民・小学校5, 6年生	予算額 832千円
であい・ふれあい・みんなの人権講座(三間) 開催予定 平成30年10月1日～10月15日(16自治会)	目標値 21回

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(2) 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
市民啓発事業(差別をなくする市民のつどい)	人権啓発課	1,780人	1,500人	①充実		●	③新規	

**事業の概要**

すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、あらゆる差別と偏見のない明るく住みよい町を実現するために、毎年人権の集いを開催するものである。

平成29年度実績						
事業名	実施日	会場	内容	講師	参加者	決算額
笑顔の集いinつしま	11月14日	津島中学校	講演・演奏	伊藤 真波	350人	1,395千円
人権を考える市民の集い	12月3日	城南中学校	講演・デモンストレーション	川野 将太	500人	実績値
三間町人権あったかコンサート	12月8日	コスモスホール三間	講演・コンサート・人権研修会報告	山下 純一	600人	1,800人
吉田町人権をまもる集い	2月9日	吉田公民館	講演	川口 泰司	350人	進捗状況
						4

**事業に対する評価・課題等**

どの集いも、講演・コンサート・演奏等工夫が凝らされている。それらを通して、人権について考える機会、理解を深める機会、意識する機会となっている。当事者の体験談や語りからは、勇気と感動をもらったという声も多く、ひとりひとりの胸に人権の大切さを伝えることができた。今後も、啓発効果をより高めるために参加者を増やしていけるような企画や工夫が必要である。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

平成30年度予定					
事業名	実施日	会場	内容	講師	予算額
人権を考える市民の集い	10月28日	番城小学校	講演	辛島 美智子	1,409千円
笑顔の集いinつしま	11月4日	津島中学校	講演	竹内 和雄	目標値
三間町人権あったかコンサート	12月7日	コスモスホール三間	講演・コンサート・人権研修会報告	未定	1,500人
吉田町人権をまもる集い	未定	吉田公民館	未定	未定	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(3) 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	③新規	●	
臨時託児所設置事業	企画情報課			①充実	②継続	③新規	●	

**事業の概要**

子育て中の市民の社会参加を支援するため、市が行うイベントや各種会議等に臨時託児所を設置します。

**平成29年度実績**

実施なし。	<b>決算額</b>
	-
	<b>実績値</b>
	0回
	<b>進捗状況</b>
	-

**事業に対する評価・課題等**

子育て世代の方に参加していただくためには必要。他課の事業においても積極的に利用してもらいたい。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

**平成30年度予定**

特に予定なし。	<b>予算額</b>
	40千円
	<b>目標値</b>
	-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(3) 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規	
学習活動参加促進事業(生涯学習センター・地区公民館)	生涯学習課			●				

事業の概要

「宇和島市生涯学習推進計画」を基本に、生涯学習推進体制の整備をはじめ、生涯学習社会を支える人づくりに努めるとともに、市民の学習ニーズを把握しながら、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができ、ますます高度化・多様化・専門化する学習ニーズに効果的に応えられるよう、生涯学習センターや公民館をはじめとする生涯学習関連施設を中心に、多様な学級・講座や各種事業を開催し、市民に学習の場を提供する。

平成29年度実績

	決算額
【生涯学習センター】	3,446千円
1. 第25回生涯学習うわじまフェスティバル(参加人数)	
①「戦場から見たメッセージをあなたに～ファインダー越しに見た命の現場～」:500人 ②第20回宇和島文学歴史講座:400人 ③第14回宇和島名作劇場:218人 他	実績値
2. 市民講座(実施人数)	-
①パソコン講座:309人 ②色鉛筆で塗り絵講座:28人 ③光る泥だんご教室:8人 ④癒しの苔玉講座:38人 ⑤クリスマスリース講座:37人⑥干支飾り講座:75人 ⑦アロマ講座:26人 ⑧こども将棋教室:11人 ⑨市民陶芸講座:13人 他	進捗状況
	4

『戦場から見たメッセージをあなたに～ファインダー越しに見た命の現場～』においては、戦場カメラマンの渡部 陽一氏を講師に迎え、戦場で生活している家族の絆や愛の深さ、命の大切さ、生きることの素晴らしさなど、現場で起こっている出来事や真実から学ぶことができ好評を得た。市民講座についても、市民の幅広いニーズに応えられるような事業展開ができたものとする。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

平成30年度予定

	予算額
29年度と同様のラインナップに加え、受講生からの要望を広く取り入れた講座・教室を開催予定	2,817千円
	目標値
	-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	<b>2 男女共同参画に関する教育・学習の推進</b>	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(4) メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	93%	100%	①充実	②継続	●	③新規

**事業の概要**

それぞれの個人が、さまざまな情報について取捨選択し、必要な内容については情報の共有化を図る。  
 いろいろな情報に対して、自ら判断できるような資質の育成を図る。  
 メディア・リテラシーの向上のための学習機会を確保する。

**平成29年度実績**

「宇和島SNS学習ノート」を活用し、SNSの利用する際には危険なこともあるということを理解させた。 生徒のスマートフォンや携帯電話の利用について把握し、実態に応じた情報モラル教育を実施した。	<b>決算額</b>
	<b>実績値</b>
	<b>93%</b>
	<b>進捗状況</b>
	<b>4</b>

**事業に対する評価・課題等**

保護者に対する情報モラル研修を充実したい。  
 メディア・リテラシー、情報セキュリティに関する教職員の意識が高まった。  
 生徒のSNSの利用に対する意識の向上が必要である。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	<b>4</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	<b>5</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	<b>4</b>

**平成30年度予定**

スマートフォンやタブレットなどを正しく利用できるような学習会を行う。 「宇和島市SNS学習ノート」を活用し、スマートフォン・携帯・ブログ・ラインの利用方法やマナーについて指導を行う。 校内研修についてメディア・リテラシーの研修をする。	<b>予算額</b>
	<b>目標値</b>
	<b>100%</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-